

# 将来の長久手に向けた取組紹介

～「一人ひとりの役割と居場所があるまち」の実現に向けて～

平成27年3月28日  
行政経営部 経営管理課

# まちの変遷



1977年

昭和52年

# まちの変遷

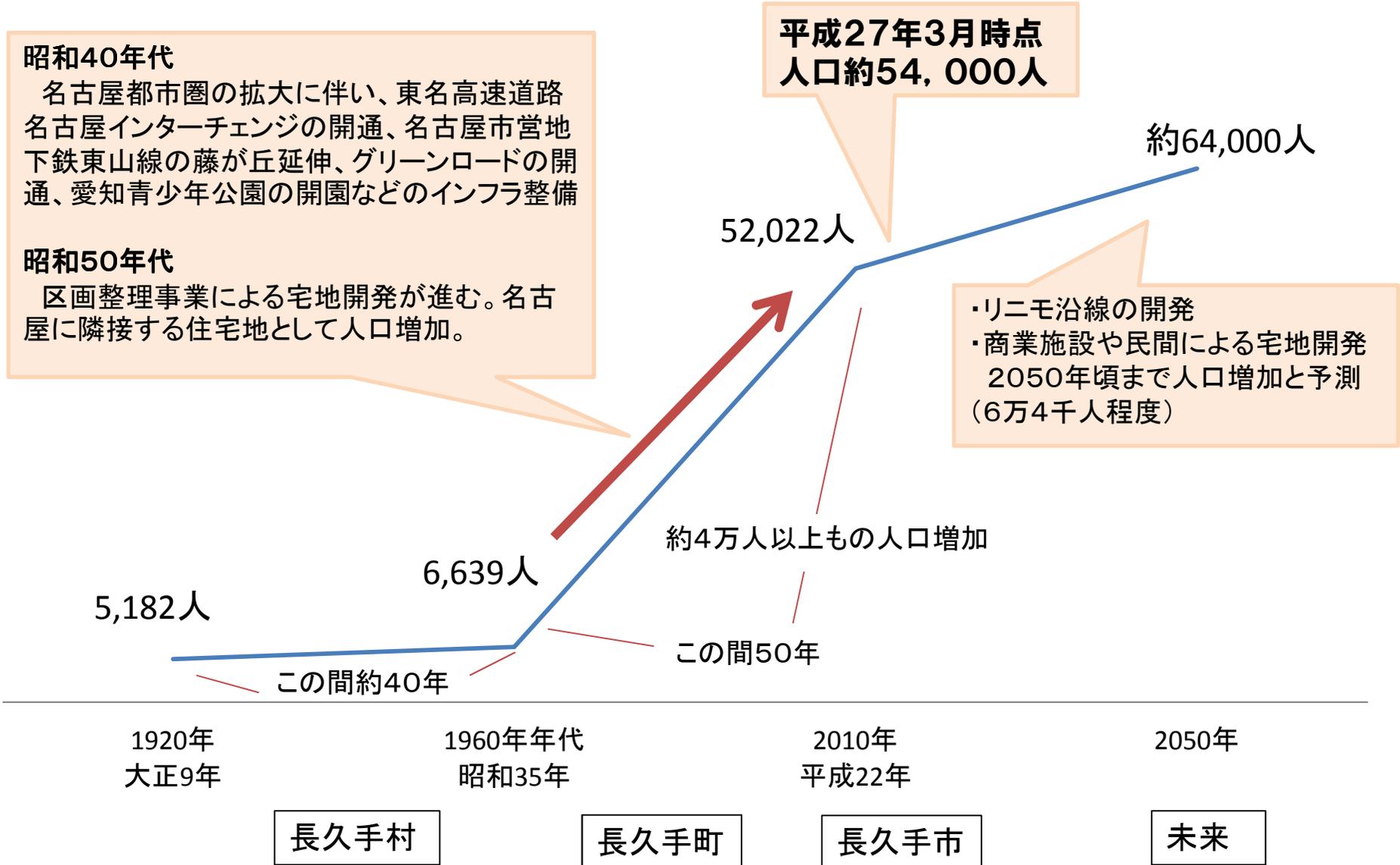
2013年

平成25年

愛知医科大学病院より  
立石池方面



# 長久手市の人口の変遷



# まちづくりの変遷と将来

## ① 50年前（1960年代） 長久手村

- ・人口 6,882人（1960年国勢調査）
- ・普通会計決算額 3,900万円（1960年）
- ・当時の役場の組織 6課のみ（1971年当時）
- ⇒ 乏しい財政力、行政の仕事はごく限られた範囲

家族やご近所さんがいっしょに働き、  
みんなに役割があり、みんながつながっていた



昔は道のデコボコも自分たちで直したのさ！



### 時代背景

- ★ 貧しいけれど時間に追われない時代
- ★ 家族や地域の絆で互いに助け合う時代
- ★ 地域の多様多様な課題は住民が担う時代

## ② 現在（2012年） 長久手市

- ・人口 52,022人（2010年国勢調査）
- ・一般会計予算額 158億円
- ・現在の役所の組織 8部31課（2012年）
- ⇒ 膨張する予算、多様な地域課題も行政が担う

みんな、あくせくあくせく  
ごみが散らかっていても知らんぷり  
あとは行政やっておいて！



行政でこう考えました。  
みなさんこれでもよろしいですね？

ごみが散らかっている？ すみません！  
場所はどこですか？

### まちづくりの課題

- ★ 昔かになっただけれど時間に追われる時代
- ★ 家族や地域の絆が壊れつつある時代
- ★ 地域の一定の課題も行政が担う時代

## ③ 将来の長久手市は・・・

- ・人口減少化、少子高齢化が拍車
- ・予算規模  
⇒ 人口減に伴う収減で規模縮小
- ・行政が担う範囲の限界、地域の課題は地域で解決する時代へ

新しいまちのかたち展開イメージ  
例えば地域共生ステーションでは…



### 目指すべき方向

- ★ 家族や地域の太い絆を取り戻す
- ★ 住民と行政がともに汗をかい、絆を育む
- ★ 生きとし生けるものがつながって暮らす

村→町→市

全国の多くの自治体ではすでに始まっている。

# まちづくりの変遷と将来

## ③ 将来の長久手市は・・・

- ・人口減少化、少子高齢化が加速
- ・予算規模  
⇒人口減に伴う収支減で規模縮小
- ・行政が担う範囲の限界、地域の課題は地域で解決する時代へ

新しいまちのかたち展開イメージ  
例えば地域共生ステーションでは...

リノモプロジェクト  
「リモでもっとにぎわいを！」

温泉プロジェクト  
「ござらっせをもっとにぎやかに！」

子育てプロジェクト  
「もっと子どもの居場所を！」

学校緑化プロジェクト  
「学校にもっとみどりを！」

市役所職員  
「みんなの提案をかたちにします！」

### 目指すべき方向

- ★家族や地域の太い絆を取り戻す
- ★住民と行政がともに汗をかいて絆を育む
- ★生きとし生けるものがつながって暮らす

全国の多くの自治体では、人口減少、少子高齢化に直面し、地域課題を行政ではなく、地域で解決するための取組をしています。

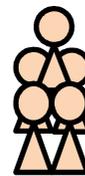
↓ 一つ問題が...

すでに人口減少、少子高齢化が進むなかでは、人やお金に余裕がなく、進めることが困難。

## 長久手市でも2050年は・・・

- ・65歳以上の人口  
(現在)約8,000人→**約20,000人**
- ・高齢化率  
(現在)15.3%→**30%以上**とほぼ倍。

安定



不安定!

騎馬戦型からおんぶ型の時代へ



将来を見据えたまちづくりに着手。



新しいまちのかたち

新しい価値観の創造

顔の見える範囲(小学校区)のコミュニティづくり

一人ひとりに役割と居場所を！

# 役割と居場所づくり①：まちの状態を知る ながくて幸せのモノサシづくり(平成25年度～)

## 「幸せのモノサシ」とは・・・

みんなが幸せに生活するまちに向かっているかどうかを確かめていくための「道具」。

「ながくて幸せのモノサシ」を使って「まちや地域の幸せ」を具体的に示し、みんなが健康、生き生き、幸せに生活するまちの実現に向け、住民が自ら動き出し始める新しい仕組みづくり。



ながくて幸せ実感調査隊メンバー

- ・市民11人と若手職員10人で「ながくて幸せ実感調査隊」を結成。
- ・第1ステップとして「今の長久手の幸せを測る」をテーマに「ながくて幸せ実感アンケート」を実施。アンケート票の作成から分析まで行いました。



ながくて幸せ実感アンケート  
報告書  
～みんなで作ろう 幸せのモノサシ～

平成26年12月  
長久手市

約10か月にもおよぶ活動で  
アンケート票の作成から分析まで行いま  
した。

活動は毎회가白熱教室！！

## 役割と居場所づくり②：次世代の担い手づくり

# 市民協働プロジェクト事業「なでラボ」(平成25年度～)

### 「なでラボ」とは・・・

新しい時代の市民協働のしくみや、次世代のまちの担い手づくりを目指して結成された、若手の市民と市職員によるプロジェクト。

その目的は、参加メンバー自身が、自分たちが捉えた長久手市の地域課題について考え、解決するための企画を実行していくこと。



・平成27年3月7日に、約1年間の活動成果として、今後取組んでいくプロジェクト発表会を開催しました。

・これまでのなでラボの活動は、なでラボコンセプトブックで紹介しています。



**「なでラボ」は、楽しいまちでの活動を通じて、長久手の暮らしを変えていきます。**

## 役割と居場所づくり③：顔の見える範囲のコミュニティづくり 地域共生ステーション(平成24年度～) まちづくり協議会(平成27年度～)

### 地域共生ステーションとは・・・

「ふらっと小屋(こやあ)～一人ひとりが主人公」をコンセプトにした、新しい地域づくりのための「場」。

誰もが気軽に集まり、語らい、地域のことを地域で考え、地域で独自の取組を行っていくための拠点。

現在「西小校区共生ステーション」では「子育て、いきがい、ケア」の3つのテーマに合わせて、シニア向けの健康体操など、様々な市民提案プログラムが行われています。



今後は、地域共生ステーションを拠点とし、地域に住むあらゆる人、団体及び事業者等が自由に参加でき、自治会や区単位でできないことや身近な地域課題を協議して、解決するためのまちづくり協議会の設立を進めてまいります。

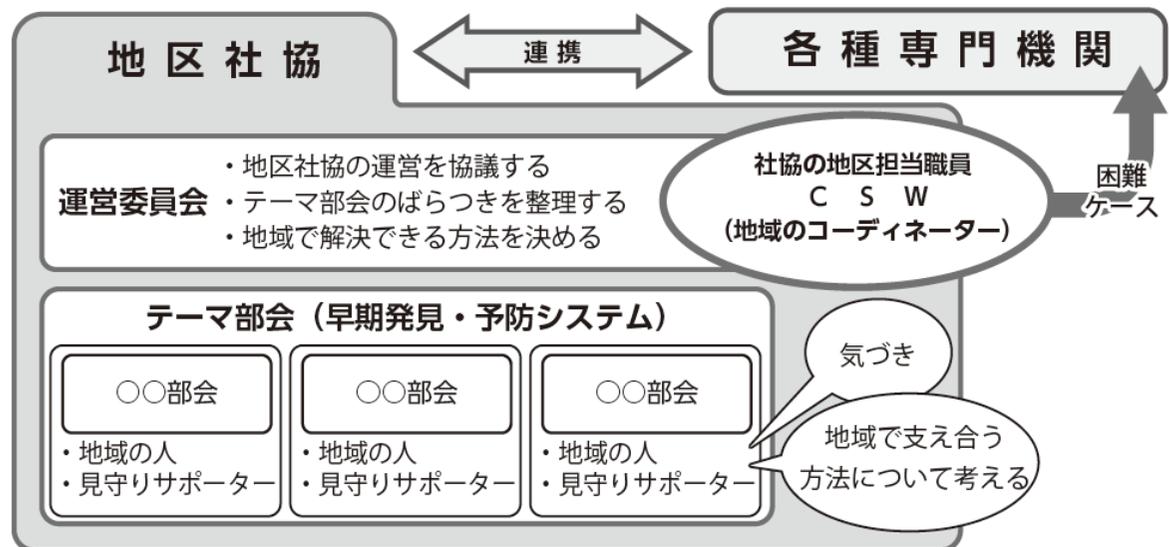
# 役割と居場所づくり④：地域のセーフティネットづくり～その1～ 地区社協設立準備（平成25年度～）

## 「地区社協」とは・・・

市社会福祉協議会では、地域における福祉課題を解決するための仕組みづくり、話し合いの場として、各小学校区に「地区社協」の設置を目指しています。

「地区社協」には、地域の福祉相談役、専門機関へつなぎ役として、コミュニティ・ソーシャルワーカー（CSW）を配置します。

- ・西小、北小、市が洞小校区では、準備段階として、月1回の学習会を継続しており、他の小校区においても順次、取り組みを進めていきます。
- ・現在、西小校区共生ステーションでは、CSWが地域の幅広い相談に対応しています。





## 居場所と役割づくり⑥：新しい価値観に向けた将来ビジョン

# 長久手未来まちづくり懇話会（平成26年度～）

### 「未来まちづくり懇話会」とは・・・

本市の人口が減少へと向かう2050年を見据え、本市のあるべき姿を示すとともに、今後の施策の方向性や取組の指針となる長期ビジョンを策定しています。

策定に向けて、「長久手未来まちづくり懇話会」を設置し、市内の大学、企業、福祉団体等から委員を求め、それぞれの専門的な見地から幅広く意見交換を行い、長久手市の将来のまちの姿を考えています。



○これまで2回未来まちづくり懇話会を開催し、「長久手市を取り巻く社会情勢」や「市の将来課題」について議論を行いました。

○長期ビジョンに若者の意見を取り入れるため、20代から30代の市内在住者10名を集め「若者座談会」を開催し、意見交換を行いました。

○子どもたちの考える長久手の将来像を把握するため、市内3中学校の生徒に長久手市の理想の将来に関する作文を書いてもらい、将来のまちのイメージを記述してもらいました。



役割と居場所づくり：その他もいろいろと...

どんっ!  
どんっ!  
市民の力とまちづくり

どんっ!  
どんっ!

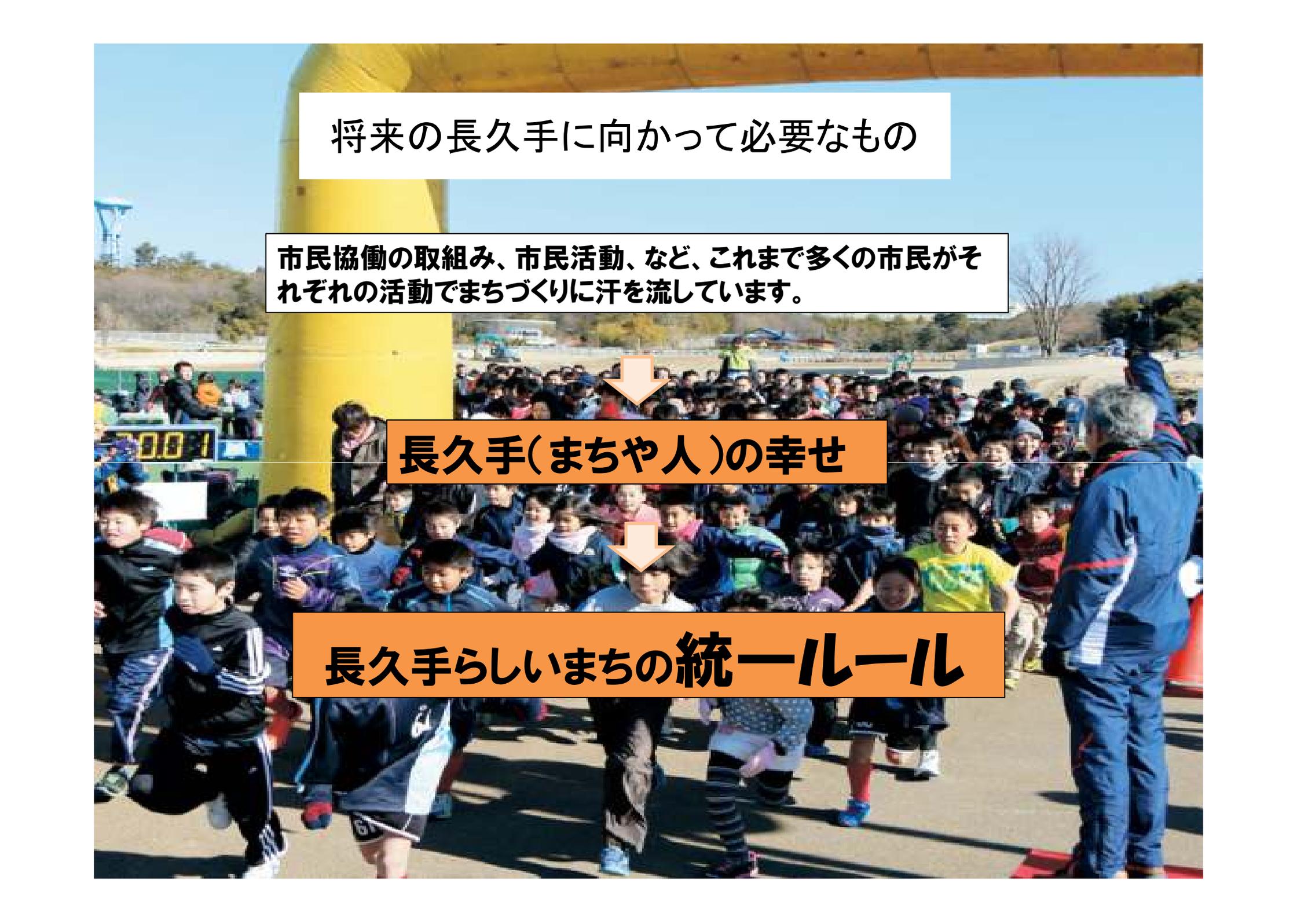
### 協働の取組

|            |            |
|------------|------------|
| 幸せのモノサシづくり | 支え合いマップ    |
| 地域共生ステーション | 市政まなび舎     |
| まちづくり協議会   | 市民まつり実行委員会 |
| 地区社協       | 住民企業支援講座   |
| なでラボ       | ワンコインサービス  |

### 市民活動

|            |           |
|------------|-----------|
| 自治会活動      | 消防団       |
| リノモと地域の活性化 | 緑や里山を守る活動 |
| 地域見守り活動    | 香流川の清掃活動  |
| まちづくり活動    | 子ども健全育成活動 |
| 学生の地域活動    | 福祉活動      |
| 文化・芸術活動    | などなど      |





将来の長久手に向かって必要なもの

市民協働の取組み、市民活動、など、これまで多くの市民がそれぞれの活動でまちづくりに汗を流しています。

長久手(まちや人)の幸せ

長久手らしいまちの統一ルール